

質問に対する回答

令和元年度こうふ開府500年を契機とするVRコンテンツ利用促進等業務委託（公募型プロポーザル）に関する質問に対し、次のとおり回答します。

令和元年5月20日

番号	質問内容	回答									
1	<p>集客イベントの実施に際し、VR投影に関わる必要備品（VRゴーグル等）は甲府市様の備品をご提供頂けますでしょうか？ またお貸出し可能な場合、何台お貸出し可能でしょうか。</p>	<p>次のとおり委託者側からVRゴーグルの貸出が可能です。</p> <p>1 VRゴーグルの種類 ① P-VRGR03/ELECOM(株)、②タタミ1眼/株ハコスコ</p> <p>2 貸出台数 (1) 小江戸甲府の夏祭り ①：9台、②：4個 (2) 甲府市武田氏館跡歴史館 ①：13台、②：4個 (3) その他イベント・PR等を実施する場合 ①：5台、②：4個 上記以外で必要となる機器や備品等については、提案価格の範囲内において受託者側で対応ください。</p>									
2	<p>信玄ミュージアム内の投影ビジョンは活用可能でしょうか？</p>	<p>投影ビジョンは特別展示室（有料）に固定され、プロジェクションマッピング用に設定されているため、事前に展示業者と、現行プログラムとの併用や業務終了後の原状復帰などについて協議を行った上で活用いただくことは可能です。</p> <p>なお、一般来館者の利用に制限がかかる使用は不可とします。</p>									
3	<p>昨年平成30年度事業でも、県内外のイベントや展示施設との連携、教育的活動など利用促進策を実施されたかと思いますが、その具体的な内容と効果・評価を教えてください。</p>	<p>平成30年度の主な事業内容は次のとおりです。</p> <p>1 VR専用WEBページの作成 2 1都3県（神奈川県、千葉県、埼玉県）と山梨県のYouTube視聴者に対する広告の配信 3 チラシの作成 4 「小江戸甲府の夏祭り」など本市内外の各種イベントにおけるPR実施 5 観光ガイド人材育成における研修教材や地区の催しにおける教育教材としての活用</p> <p>上記の内容を実施したことにより、地方創生推進交付金交付対象事業のKPIを達成する見込みとなっております。</p> <p>【平成30年度 KPI】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">KPI（単位：人）</th> <th style="text-align: center;">設定値</th> <th style="text-align: center;">実績値（見込み）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>VRコンテンツの利用者数</td> <td style="text-align: center;">700</td> <td style="text-align: center;">2,600</td> </tr> <tr> <td>VRコンテンツを教育教材として活用した人材育成事業への参加者数</td> <td style="text-align: center;">15</td> <td style="text-align: center;">101</td> </tr> </tbody> </table>	KPI（単位：人）	設定値	実績値（見込み）	VRコンテンツの利用者数	700	2,600	VRコンテンツを教育教材として活用した人材育成事業への参加者数	15	101
KPI（単位：人）	設定値	実績値（見込み）									
VRコンテンツの利用者数	700	2,600									
VRコンテンツを教育教材として活用した人材育成事業への参加者数	15	101									

※質問は、受領した質問書の原文を掲載しています。